



2026年1月27日

日本鉄道労働組合連合会

【第51回衆議院議員総選挙】

JR連合の各推薦候補者が選挙戦を開始! ~労組が政治活動に取り組む意義を理解し、投票に行こう!~

2026年1月27日、第51回衆議院議員総選挙（2月8日投開票）の公示日を迎え、選挙戦が各地区でスタートした。

前回2024年の第50回衆議院議員総選挙以降、最重点候補者をはじめ、関係する国会議員は、JR産業の各種政策課題の解決等に向け、JR連合とともに連携した取り組みを展開してきた。

JR連合はこうした連携を図ってきた、「国会議員懇談会」所属の前衆議院議員を最重点候補、「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属の前衆議院議員を重点候補として位置付け、加盟各単組と連携の上、全員の当選に向けて総力を挙げて取り組んでいく。

各組合員におかれでは、こうした労働組合が取り組む政治活動の意義を理解し、期日前投票（1月28日～2月7日）を含め、投票行動に繋げることを要請する。

選挙戦を開始した各候補



泉 健太 候補（京都3区）



伴野 豊 候補（愛知8区）



小川 淳也 候補（香川1区）



大串 博志 候補（佐賀2区）